

プレス公表（運転保守状況）

2019年5月16日

| No. | お知らせ日  | 号機  | 件名                           | 内容  |
|-----|--|-----|------------------------------|---|
| ①   | 2018年<br>8月30日<br>9月6日<br>9月12日<br>10月3日<br>10月29日<br>12月4日<br>12月12日<br><br>2019年<br>1月31日<br>2月28日<br>3月5日<br>3月18日<br>4月12日 | 1号機 | 非常用ディーゼル発電機の過給機の軸固着について（区分Ⅰ） | <p><b>【事象の発生】</b><br/>                     当社柏崎刈羽原子力発電所は、2018年8月30日に発生した1号機の非常用ディーゼル発電機の出力低下の原因調査をしていましたが、9月6日に過給機の軸が固着していることを確認しております。</p> <p><b>【対応状況】</b><br/>                     非常用ディーゼル発電機の出力低下ならびに、過給機の軸固着に関する原因調査結果と再発防止対策についての報告書を取りまとめ、3月5日、原子力規制委員会に提出いたしました。</p> <p>報告書の内容については、3月18日に同委員会において開催された「第5回原子力施設等における事故トラブル事象への対応に関する公開会合」にてご説明させていただいております。</p> <p>3月18日の公開会合におけるご指摘を踏まえ、会合において口頭で補足説明した内容等を反映した報告書（補正版）を、4月12日に原子力規制委員会に提出いたしました。</p> <p>なお、3月5日に提出した報告書から、原因と対策の内容について変更はございません。</p> <p>当社は、この度取りまとめた再発防止対策を徹底するとともに継続的な改善に取り組み、発電所の安全性向上に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（2019年4月12日までにお知らせ済み）</p> |

プレス公表（運転保守状況）

2019年5月16日

| No. | お知らせ日                   | 号機  | 件名                                      | 内容   |
|-----|-------------------------|-----|---|--|
| ②   | 2019年<br>4月10日<br>4月12日 | 3号機 | 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の定例試験中の出力低下について（区分その他） | <p><b>【事象の発生】</b><br/>                     2019年4月10日、3号機原子炉建屋地下1階（非管理区域）において、定例試験のために高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機*を起動し確認運転を実施していたところ、14時40分に、発電機を系統に接続した際に、出力が1,200kWから0kWに低下したため、高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機を系統から切り離しました。<br/>                     その後、現場において外観、制御の状況を確認し、異常は確認されませんでした引き続き調査を行うこととし、17時15分に停止の判断をしました。</p> <p>* 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機<br/>                     所内電源喪失時に高圧炉心スプレイ系で使用する負荷へ電源を供給するためのディーゼルエンジン駆動の非常用発電機。定格出力は3,600kW</p> <p><b>【対応状況】</b><br/>                     4月12日、出力低下事象の再現確認のため3号機高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の定例試験を実施しました。その結果、同様な出力低下は再現せず、当該ディーゼル発電機に異常は確認されなかったことから、安全上重要な機器の機能は維持されていると判断しました。</p> <p>出力低下の原因については、系統周波数の変動により影響を受けたものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（2019年4月12日までにお知らせ済み）</p> |
| ③   | 2019年<br>5月2日           | —   | 屋外山側エリアにおけるけが人の発生について（区分Ⅲ）              | —  |